先生方へ

『もしものとき、どうする？「我が事」と「社会事」～家族と話そう!! 臓器提供・臓器移植～』（A3判ポスター）

『家族と話そう!! シート』『社会のみらい探究シート』の活用について

テ ー マ：臓器提供・臓器移植を我が事・社会事として考え、家族と話そう!!
対　　象：主に中・高校生
活用場面：教科等横断（学際的）な視点での学び / リベラルアーツ
　　主に保健 ／ 社会（公共）／ 総合的な学習（探究）の時間 ／ 道徳　など

① まず、A3 判ポスターを見て考えてみよう

（導入）次の問いに自由に答えましょう。（我が事）正解はありません。

Q1 ポスターをみてみよう

- 気になった言葉
- 心に残った数字
- 印象に残ったことを書いてみましょう。

② 事実を整理する（保健・公共につながる）ポスターの内容を思い出しながら答えましょう。

Q2 日本と外国では、臓器提供の人数にどんな違いがありましたか？

Q3 日本では、臓器移植について「法律」で何が決められていますか？
（ヒント：1997年、2010年）

③ 気持ちを考える（道徳につながる）（我が事）

Q4 もし自分や家族が「臓器提供を考える立場」になったら、どんな気持ちになると思いますか？

Q5「提供する」「提供しない」どちらの選択も大切だといわれているのは、なぜだと思いますか？

④ 家族・社会とのつながりを考える（公共・探究）（社会事）

Q6 臓器移植は、「医療の問題」だけでなく、
どんな社会の仕組みや人との関係に関わっていると思いますか？
（例：家族、法律、学校、社会全体 など）

⑤ 意思表示について考える（我が事）

Q7 日本では、意思表示の方法（マイナンバーカード・運転免許証・意思表示カード・インターネット）があります。あなたは、「自分の考えを伝えておくこと」について、どう思いますか？

添付の家族と話そう！！シートへ

⑥ 探究の問いを立てよう（総合的な学習〈探究〉の時間）

Q8 今回の学習を通して、「もっと知りたい」「調べてみたい」と思った問いを1つ書きましょう。
添付の社会のみらい探究シートへ

（例）

・なぜ日本では臓器提供が少ないのか？

・家族で話すことは、なぜ大切なのか？

⑦ ふり返り（学びを言葉にする・言語化）

Q9 今日の学習を一言で表すと、どんな学びでしたか？

この学びは、1つの学問だけではありません。教科等横断的な視点や学際的な考え、
リベラルアーツの考えを活用しながら思考を回す必要があります

（例）

・保健：いのち・医療・健康

・公共：法律・社会の制度・意思決定

・総合的な学習（探究）：問いを立て、考え、調べる

・道徳：命の重さ・家族・価値観の違い

以下の２つもご参照ください。

＊（公社）日本臓器移植ネットワークHPはこちら　→

＊（公社）日本臓器移植ネットワークによる教育への支援【資材・講師派遣等】はこちら→

（資材・送料・講師派遣はすべて無償です）